

## 公認心理師の「受験資格の特例」に関わる科目読み替えについて

### 立正大学大学院心理学研究科 臨床心理学専攻

公認心理師法の施行（平成29（2017）年9月15日）に伴い、平成29年9月14日以前に大学院を修了した方で、同法附則第2条第1項第1号（いわゆるDルート）に該当する「受験資格の特例」を受けて公認心理師試験の受験資格を得るためには、公認心理師法施行細則（文部科学省・厚生労働省令第3号）附則第2条に定められる必要な科目（以下：必要な科目）を修めていることが要件となっています。

本臨床心理学専攻では、本専攻の前身となる文学研究科哲学専攻臨床心理学コースおよび心理学研究科臨床心理学専攻の修了生を対象に、受験資格の特例に関わる「必要な科目」の読替対応科目表を、心理学研究科HPに公開しましたので、ご確認ください。

※個人情報に関わることなので、電話による対応はご遠慮いただいております。

#### [読替対応科目表について]

1. 次ページ以降に掲載の「読替対応科目表」をご覧ください。  
（「読替対応科目表」を改訂することがありますので、当ホームページで最新の情報を確認するようにお願いいたします）
2. 成績証明書等の履修状況が判る資料をご用意ください。お手元に確認できる資料が無い方は、修了した研究科事務室で発行していますので（即日発行不可）、ご自身でお取り寄せください。
3. 読替対応科目表の区分と、必要科目数があることをご理解ください。  
※同じ科目番号の中から2科目以上は読み替えできません。  
例. ②：福祉分野に関する理論と支援の展開として、障害児・者心理学特論と臨床福祉心理学特論、など。
4. 対応をご自分で確認した上で、ご自身で受験資格があるか否か判断できない場合は、以上の準備をした上で心理学研究科事務室にお越しくください。

公認心理師に関する法令・通知等は、次の厚生労働省ホームページでご確認ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html>

読替対応科目表は改訂される場合があります。HPで最新の情報を確認するようにしてください。

## 公認心理師「受験資格の特例」に関する読替対応科目表

作成：2017年11月4日（第1版）

〈立正大学大学院 心理学研究科 臨床心理学専攻〉

受験資格の特例の区分	番号	必要な科目	該当する開講科目名称		
必修(いずれか1科目)	①	保健医療分野に関する理論と支援の展開	精神医学特論	神経生理学特論	生理心理学特論
②③④⑤の科目のうち2科目	②	福祉分野に関する理論と支援の展開	障害児・者心理学特論	臨床福祉心理学特論	
	③	教育分野に関する理論と支援の展開	学校臨床心理学特論	発達臨床心理学特論	
	④	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	犯罪心理学特論		
	⑤	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	産業カウンセリング特論		
⑥⑦⑧⑨のうち2科目	⑥	心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習Ⅰ (臨床心理査定演習1)	臨床心理査定演習Ⅱ (臨床心理査定演習2)	
	⑦	心理支援に関する理論と実践	臨床心理面接特論Ⅰ (臨床心理面接特論1)	臨床心理面接特論Ⅱ (臨床心理面接特論2)	人格心理学特論
			認知行動療法特論	催眠療法特論	現実療法特論
	⑧	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	家族心理学特論 コミュニティアプローチ特論	臨床心理行政論 グループ・アプローチ特論	臨床心理地域援助特論
⑨	心の健康教育に関する理論と実践	危機介入・援助学特論			
必修	⑩	心理実践実習	臨床心理実習		

注 「科目」とは、「必要な科目」欄に対応する科目の数のこと

例 ②③④⑤の科目のうち、2科目

→ ○：障害児心理学特論、学校臨床心理学特論(②③の2科目を充足する)

×：学校臨床心理学特論、発達臨床心理学特論(③の1科目しか充足しない)

## 公認心理師「受験資格の特例」に関する読替対応科目表

作成：2017年11月4日（第1版）

〈立正大学大学院 文学研究科 哲学専攻 臨床心理学コース〉

受験資格の特例の区分	番号	必要な科目	該当する開講科目名称
必修(いずれか1科目)	①	保健医療分野に関する理論と支援の展開	精神医学特論
			心身医学特論
②③④⑤の科目のうち2科目	②	福祉分野に関する理論と支援の展開	障害児心理学特論
			学校臨床心理学特論
	③	教育分野に関する理論と支援の展開	発達心理学特論
	④	司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	
⑤	産業・労働分野に関する理論と支援の展開	キャリア・カウンセリング特論	
		産業組織論	
⑥⑦⑧⑨のうち2科目	⑥	心理的アセスメントに関する理論と実践	臨床心理査定演習
			臨床心理面接特論
	⑦	心理支援に関する理論と実践	心理療法特論
⑧	家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	家族心理学特論	
⑨	心の健康教育に関する理論と実践		
必修	⑩	心理実践実習	臨床心理実習

注 「科目」とは、「必要な科目」欄に対応する科目の数のこと

例 ②③④⑤の科目のうち、2科目

→ ○：障害児心理学特論、学校臨床心理学特論（②③の2科目を充足する）

×：学校臨床心理学特論、発達心理学特論（③の1科目しか充足しない）